

銀河レポート401

No. 35
4月号

発行日：平成30年4月1日
編集&発行：四日市市立博物館
プラネタリウム
電話：059-355-2700
HP：<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html>

4月の星空

春の大曲線・春の大三角

穏やかな春の夜空では、まず最初に七つの星がひしゃくの形に並んだ北斗七星を探してみましょう。

北斗七星のひしゃくの柄のカーブに沿ってそのまま延ばしていくと、オレンジ色に輝くうしかい座のアークトゥルスと青白く輝くおとめ座のスピカ、二つの明るい1等星を見つけることができます。北斗七星から続くこのカーブを「春の大曲線」と呼んでいます。さらにアークトゥルスとスピカ、そしてしし座のデネボラを結び、「春の大三角」を描くことができます。春の星座探しの目印として、ぜひ使ってみてください。

おおぐま座

北斗七星は、おおぐま座の背中から尻尾の部分にあたります。熊にしては尻尾が長いですね。

北米インディアンに伝わる話では、夜中に森の中をさまよっていた一匹の大きな熊が、森の大王である大きなカシの木に尻尾をつかまれ、空に投げ飛ばされてしまいます。投げ飛ばされた大熊は尻尾が伸びたままの姿で空にひっかかり、そのまま星座になったということです。ギリシャ神話でも、同様に、大神ゼウスが熊の尻尾をつかんで空に放り投げて星座にしたというお話が伝わっています。



しし座

百獣の王ライオンの姿をイメージしたしし座は、南の空の高いところにを見つけることができます。しし座の頭の部分を形づくる星の並びは、ちょうどクエスチョンマーク(?)を裏返しにしたような形になっています。ししの心臓に青白く輝く1等星のレグルスから、星の並びをたどってみてください。このライオンは、ギリシャ神話に登場する恐ろしいライオンで、最後に英雄ヘルクレスに退治され、星座になったといわれています。

西 うみへび座

うみへび座は、88個の全星座の中で、最も大きい星座です。最大にして最長のうみへび座は、全身が夜空に昇りきるのに6時間もかかります。明るい星は少ないですが、うみへびの心臓に赤く輝く2等星のアルファルドを目印に探してみましょう。

南の空を這うように昇ってくるうみへび座は、星座絵では大蛇のように見えますが、ギリシャ神話では頭が九つもあるヒドラという怪物の姿です。口から毒を吐き散らす怪物ヒドラは、やはり英雄ヘルクレスの力にはかなわず、退治されたということです。

星図：ステラナビゲータ10/(株)アストロアーツ

はじめてのプラネタリウム&ぬりえであそぼう！

幼児番組

「はじめてのプラネタリウム」

幼児や赤ちゃんと一緒にプラネタリウムを楽しみたい！そんなご家族を対象とした番組です。泣き出したりおしゃべりしても大丈夫！みんなで一緒にプラネタリウムデビューしませんか？

日時：4月の金曜日（6日、13日、20日、27日）
4月28日（土）～5月6日（日）の毎日
10:15～11:00（10:05開場）

※前半は星のお話をします。後半は「しまじろうとたんじょうびのおほしさま」を放映します。

※プラネタリウム内は通常より明るくしています。



(c)Benesse corporation/しまじろう

「ぬりえであそぼう！」

しまじろうなど、番組キャラクターのぬりえをしましょう。

日時：4月の金曜日（6日、13日、20日、27日）、4月28日（土）～5月4日（金）の毎日
11:00～12:30
（受付は12:00まで）

場所：5F コズミックラウンジ

料金：無料 ※幼児対象(保護者同伴)

4月のガリレオ教室

〈惑星のひみつ〉

今見頃の太陽系の惑星について、実験をしながら、天文ボランティアが分かりやすく解説します。

<日時>
4月8日（日）
①11時から11時20分
②14時から14時20分



<場所>
コズミックラウンジ

※当日の自由参加・無料



★★観望会★★

《博物館主催きらら号観望会》

日時：4月28日（土）
時間：19時30分から21時
場所：市民公園
内容：月と春の大三角を見よう

※天候不良時は中止です。
※当日の自由参加・無料です。

《天文ボランティア主催観望会》

日時：4月21日（土）
時間：19時から20時30分
場所：伊坂ダムサイクルパーク管理事務所付近
内容：月や見ごろの星を見よう

※天候不良時は中止です。
※当日の自由参加・無料です。
※きらら号は出勤しません。

4月の月

8日  下弦

16日  新月

23日  上弦

30日  満月

編集後記

今年は例年より桜の開花も早く、あっという間に春がやってきました。4月は学校や職場の環境が変わり、新生活をスタートする人も多い時期ですね。新しい環境でちょっと疲れを感じたときは、穏やかな春の星空を眺めてみてください。4月23日は「こと座流星群」がピークの日ですので、その頃には流れ星も見えるかもしれませんよ！